

# 東海自然歩道を歩く

河口湖から鳴沢氷穴まで

2012年9月15日(土)

【メンバー】浜口(L)、岡田、斉藤(幸)、斉藤(光)、ゲスト3名:田中(入会希望者)&ご主人、浜口(由)

## 【コースタイム】

河口湖駅 9:10—9:35 ビジターセンター—9:45—11:10 大和田—12:15 足和田山(五湖台)12:40  
—13:25 三湖台 13:45—13:55 紅葉台 14:05—14:40 鳴沢氷穴 16:22=(バス)=16:50 河口湖駅(解散)

## 記録: 浜口



JR 中央線・大月駅で 7:51 発の富士急行・河口湖駅行きに乗り換えると、先ず斎藤幸子さん、斎藤光子さんと合流し、次に着いた JR 中央線から急遽ご参加の岡田さんも合流。車で河口湖駅にて合流の田中さんはご夫婦でご参加いただき、一挙 7 名のパーティーとなりました。

9:10 河口湖駅の観光案内所で富士山・富士五湖ガイドマップ(1/52,000 の立派な地図)をいただき、今回の起点「富士ビジターセンター」へ出発。

9:35 「富士ビジターセンター」到着。



9:45 ビジターセンターを少しだけ見物して、スバルラインを渡り最初の道標。



ビジターセンターから溶岩台地の樹林は少しだけで、足和田山(五湖台)の登山口までは住宅地や畑の中のアスファルト道がほとんどです。



道標は見つけ難いところもありますが、大体 500m くらいの間隔で設置されていました。



11:10 大和田の足和田山(五湖台)登山口。  
ここから紅葉台までが東海自然歩道で最初に作られたモデルコースとのこと。



登山口には鹿・猪・猿の侵入を防ぐための門。  
鹿と猪には効果ありそうだけど、猿にはねえ～、  
と思っていたら「高電圧・きけん・さわらな！」の  
表示。扉の横に電線が。。

足和田山の登りですが、標高差は 400m くらいなので高尾山程度と甘くみてたら結構な急登で、1 時間登り続けたら山頂直前で足が攣って幸子さんに漢方薬をいただくハメに。今回も唯一の故障者になってしまいました。そう言えば、登山口の案内板でも急斜面で描かれてるし、持参の 1/25,000 地図でこっそりチェックしても少々急。初めて歩くコースなのに、相変わらず地図読み等の準備が不十分な計画者でした。

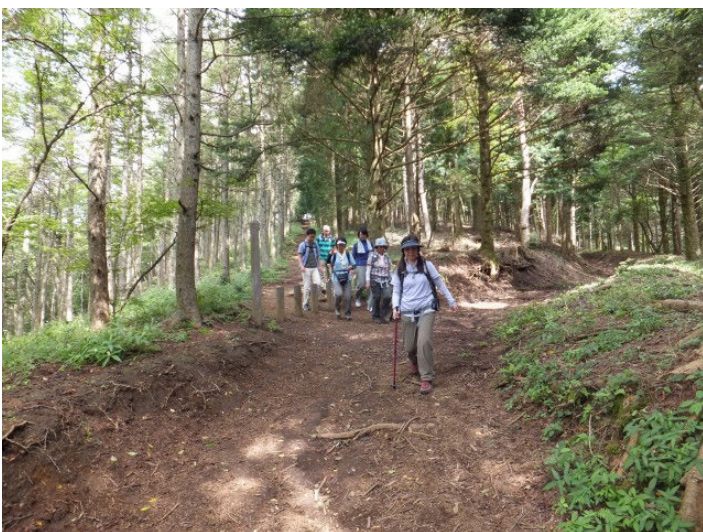
12:15 足和田山(五湖台)山頂。



山頂の展望デッキで昼食。  
風が流れて涼しい場所でした。



五湖台の標識で記念写真。



五湖台から先は下り中心の歩きやすい尾根歩きとなります。

13:25 三湖台。



三湖台は広々としてました。  
奥に見える東屋の方に行くと、  
眼下には西湖のほぼ全景、  
そして十二ヶ岳や節刀ヶ岳といった山々の  
眺望が楽しめました。



当然、ここでも記念撮影。

13:55 紅葉台。



紅葉台にはレストハウスがあって、  
冷たい飲み物の補充ができました。

地元で採れた野菜なんかも販売してて、  
皆さん、新鮮なトウモロコシを買われたようです。

14:40 鳴沢氷穴。

紅葉台から青木ヶ原樹海に入ると、雨が本降りになってきました。

足和田山への登りが堪えたのと、余裕をもってバス待ちをしたかったので、今回は鳴沢氷穴までとしました。

樹海の散策路はよく整備されていて歩き易く、国道 139 号を南(富士山側)へ横切る場所は、トンネルになっていて、安全に渡れるようになっていました。



鳴沢氷穴はバスでの団体客も多く、  
駐車場も満杯でした。

我々はタイミング良く、  
並ぶことなく氷穴に入ることができました。

氷穴入口で記念撮影。



氷穴の中は 0 度。  
寒くて体が芯まで冷えました。

バスの予定時刻は 16:07。  
15:00 には氷穴見物も終わってしまったので、  
15:30 まで氷穴のレストハウスで自由行動。

幸い雨も上がり 300m 先の国道 139 号沿いのバス停まで歩き、待つこと実に 40 分くらい。遅れてバスが到着したのは 16:22 でした。

河口湖駅に着くと、山頂にずっと掛かってた雲が取れて富士山とご対面。最後は全員笑顔で解散となりました。

無理して精進湖まで歩かずに氷穴までとしたので、時間に余裕があり、のんびり楽しむことができました。  
なかなか良い散策ルートでしたが、ツアー会社も同じ区間で切っているようで、10 月に計画がでてました。  
ツアー会社のその次の計画は氷穴から本栖湖です。

我々も次は同じコースでも良いのですが、丹沢～山中湖～河口湖までの区間も早くクリアしたいですね。  
引き続き計画を検討します。